

# ライブラリー

# 2011.12

(平成23年12月15日発行)



福崎町立図書館 としょかんだより No.39

福崎町西治360-1 TEL. 0790-22-3790  
http://www.library.town.fukusaki.hyogo.jp/



## 人気作家のエッセイは…

現在活躍中の人気作家たちのエッセイを集めました。

作家の日常の出来事や、個人的な趣味などに触れられていたりして、小説作品とは違う面白さがあります。

### 「ちゃれんじ?」

ひがしのけいこ (東野圭吾 著 実業之日本社) 914.6 巾

44歳(当時)にして初めてスノーボードに挑戦! すっかりはまって室内グレンデから東北、北陸、はては北海道まで滑りつくし、いつあのヒット作が書かれているのか不思議なくらい! ?短編集二つのおまけつき。



### 「3652」

いさかこうたろう (伊坂幸太郎 著 新潮社) 914.6 巾

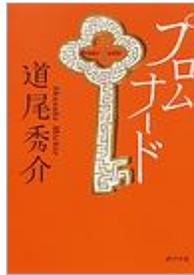
愛する文学作品、映画、自身の作品、仙台についてなど、何度も確かめ織り込むように綴られます。独特の変化球的視点も健在。「3652」というタイトルはデビュー10周年の間の日数にちなんでつけられたもの。



### 「プロムナード」

みやおしゅうすけ (道尾秀介 著 ポプラ社) 914.6 巾

一つ一つが短篇作品のように、シンプルに丁寧に描かれるのは、日々の出来事、小説家としての視点、好きなもの…。十七歳のときに描いた絵本、十九歳で初めて書いた戯曲も収録されているのでファンは必読です。



### 「チチンパイパイ」

みやべ むろいしげる (宮部みゆき・室井滋 著 文藝春秋) 914.6 巾

下町出身の作家と女優が、美味しいものを食べながら楽しく対談。異業種交流というよりも、同級生のにぎやかなおしゃべりのよう。宮部のディナーショー体験記、室井の実体験をもとにした?初ミステリー作品も収録。



### 「美女と竹林」

もりみとみひこ (森見登美彦 著 光文社) 914.6 巾

これからは小説を書くだけではダメ、多角的経営だ! と目指したのは何故か竹林。竹林経営という名目でただただノコギリ片手に竹と格闘する…MBC(モリミ・バンブー・カンパニー)の盛衰記をお楽しみください。



### 「ザ・万遊記」

まきめまなぶ (万城目学 著 集英社) 914.6 巾

映像化作品の裏話や、趣味のサッカー観戦の話題、そして「今月の渡辺篤史」。照れ隠しのように少しふざけつつ、軽いタッチで書かれるエッセイは、小説を本筋とするならいわば寄り道。「寄り道もまた、ここへ来た道。」



## 図書館カレンダー

★年末は 12月27日(火)まで、年始は 1月4日(水)から開館いたします。

※  は休館日です。

### 2012年1月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
元日	振替休日			お正月あそび 10:30~		
8	9	10	11	12	13	14
	成人の日		えほんの じかん 11:00~			
15	16	17	18	19	20	21
						おはなし会 11:00~
22	23	24	25	26	27	28
						映画会 14:00~
29	30	31				

### 2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			えほんの じかん 11:00~	資料整理日		おたのしみ会 14:00~
5	6	7	8	9	10	11
						建国記念の日
12	13	14	15	16	17	18
						おはなし会 11:00~
19	20	21	22	23	24	25
						映画会 14:00~
26	27	28	29			

❄️ \* ❄️ \* ❄️ \* 冬のおたのしみぎょうじ \* ❄️ \* ❄️ \* ❄️

クリスマスにお正月…としゃかんにあつまれ！ さむい冬もたのしくすごそう♪



としゃかん  
クリスマス会

2011年12月23日 (金・祝)  
10:30~12:00  
メディアルーム



とんがりぼうしつくり  
パネルシアター  
えほん・うた ほか



あそぶかどにはふくきたる♪  
としゃかんであそぼ会

2012年1月5日 (木)  
10:30~12:00  
メディアルーム



\* 昔ながらの正月あそびを楽しみましょう \*  
ばんしゅうべんかるた・ふくわらい  
とんとんかみずもう

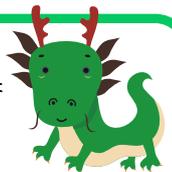
こどものほん

えほん/1・2年生 3・4年生~ 5・6年生~



りゅう・ドラゴンの本

2012 ねんはたつどし。  
ものがたりのせかいでは  
りゅうやドラゴンが  
ひっぱりだこ！



「おうさまジャックとドラゴン」

(ピーター・ベントリー 文)

おうさまジャック、しょうぐんザック、チュッパおうじはドラゴンあいてに、ゆうかんにたたかいます。そのうちよるになって…



「騎士とドラゴン」

(トミー・デ・パオラ 作)

ドラゴンとたたかったことのない騎士と、騎士とたたかったことのないドラゴンがたたかうと…いったいどうなる？！



「のんきなりゅう」

(ケネス・グレアム 作)

心のやさしいりゅうとともだちになった男の子。そこへ騎士・聖ジョージがりゅうをたいじしにやってきます。友だちをたいじされてはこまる男の子は、聖ジョージのところにでかけます。



「龍のすむ家」

(クリス・ダレーシー 作)

「下宿人募集中。ただし子どもとネコと龍が好きな方に限ります」こんなはり紙を見て下宿先を決めたデービット。その家はちょっと風変わりな家だったのです。



ニュースの書棚



今年の一冊

2011年も残すところあと半月となりました。この一年の間に読んで面白かった図書館員おすすめの本を、来年1月に館内の特集棚で紹介する予定です。みなさんはどんな本が印象に残っているのでしょうか？

今年は取り立てて大きな話題をさらう作品はなかったように思います。そんななか文学作品では、昨年出版され、2011年の本屋大賞受賞、テレビドラマ化もされた東川篤哉「謎解きはディナーのあとで」が引き続き人気を集めました。

実用書では、サッカー日本代表・長谷部誠の自己啓発書「心を整える。」や、メディアで話題の近藤麻理恵「人生がときめく片づけの魔法」などに予約が集中しました。昨年「体脂肪計タニタの社員食堂」がヒットしたせいか同様の社食・学食の本や、またエコ関連の本も多く見られました。震災や不況の影響が出版の分野にも反映されているようです。

● 図書館からお知らせ ●

📖 年末年始の開館について

本年の開館は12月27日(火)18:00までです。  
来年は1月4日(水)から開館します。

特別貸出期間 12月13日(火)~27日(火)  
4週間 20冊借りられます。

例年より貸出期間が長くなりました！  
年末年始忙しくてなかなか本が読めない、という方もぜひご利用ください。

📖 お願い・本を大切に！

図書館の本への書き込み、付録やページの切り取りなどが増えています。みんなで読む本です、大切に扱ってください。

